



日野原重明記念

「新老人の会」東京 会報

Keep on going!

Vol.2/No.2

2020.4

高齢者こそ情報技術の活用を

「新老人の会」SSA代表 牧 壮



まり人との接触が減り、社会との接点がどんどん縮小されていく。それにどう対処してゆくかが幸せな長寿を楽しむための大きな課題なのです。

社会の高齢化とともに、もう一つ急速に進んでいるのが社会の情報化です。今や社会生活のインフラはインターネットが主体となり、我々シニアの周辺にもたくさん情報機器が溢れています。これまでシニアは情報技術の活用には縁が遠いとされてきましたが、今やシニアにこそ情報技術の活用が必要だと言われるようになりました。昨年の台風による停電のとき、スマホから得る情報と友人たちからのメールで、私はITの重要性を実感しました。

「新老人の会」では七年前、日野原先生が一〇〇歳の時に、先生の発案でFacebookを始めました。「スマートシニア・アソシエイション (SSA)」という会員限定グループの中で、平均年齢七十歳を超え

人口の中で六十五歳以上が占める割合を示す高齢化率は二八・三％と言われていますが、今や、多くの地域で三〇％を超えています。その最先端をゆく日本へ世界中から注目が集まっています。日本の高齢化の要因は、高度な医療制度に加え、シニア個人の長寿に対する意識が非常に高く、食事や運動、頭を使うことなど健康に対する自己努力の結果ではないでしょうか。

かつて健康長寿は遺伝的要素が強いと言われてきましたが、今では「ソーシャリリレーションシップ」即ち社会との繋がり維持が最も重要であるとされています。年齢とともに体力や気力が減退、行動範囲が狭

る全国の会員たちがインターネットで繋がったのです。Facebook上に毎朝載せられる日野原先生の「日めくりカレンダー」には世界中からアクセスがあります。SSAは、新体制に変わってからも継続されていく。会員同士の交流が続いています。

全てのシニアがネットにつながり、社会から孤立孤独になることなく、健やかな高齢化社会となる時代がもう目の前に来ています。

「新老人の会」は、情報化社会時代の中でシニアが安心・安全に情報技術を活用する、高齢化社会のモデルとなりたいと思っています。

※SSAについては「新老人の会」東京のホームページをご覧ください。

牧 壮 (まき たけし)
一九三六年生まれ。六十三歳から十三年間マレーシアでインターネットを使ってシニアビジネスを実施。七十五歳で帰国後、日野原重明先生と出会い、「新老人の会」のFacebookを立ち上げ、その運営母体であるSSA (スマートシニア・アソシエイション) を設立。現在、一般社団法人アイオーシニアスジャパン代表理事を務める。

日野原先生アーカイブス

「新老人の会」では、全国の支部・本部主催で日野原重明先生の講演と音楽を組み合わせたフォーラムを開催してきました。二〇〇〇年の発足時から全国各地、海外も含めて通算三三四回に及びました。

その一つ、二〇〇七年（全国の会員数 六〇三八人）に開催した静岡支部フォーラムは、「新しい生き方のモデルとなろう」をテーマに日野原先生のお話と、アトラクションとして幼稚園児からお母さんたちまで世代を繋ぐ合唱でした。さらにフィナーレは、日野原先生が指揮をとり一〇〇人の「ふるさと」大合唱でした。

先生は、このころ九十六歳でしたが、朝早く新横浜を発つて浜松へ赴き、午前中に小学校での「いのちの授業」、午後はフォーラムでの講演、夜は会員交流会と大活躍でした。

「いのちの授業」もフォーラムもメディアの取材を受け、夕方のローカル・ニュースで速報され、翌日の朝刊には写真入りで掲載されました。

写真は、浜松アクトシティ・ホールに二五〇〇人の聴衆を迎えて、フィナーレの舞台上で花束を受け取られた笑顔の先生。市立小学校での授業は、取材のカメラに取り囲まれていました。



一九六四年東京オリンピック通訳の思い出

同時通訳者・「民間外交サークル」指導者 日吉慶子



一九六四年十月十日の開会式を目前に、東京は突貫工事の建設ラッシュ。ホテルニューオータニの営業開始は六四年九月一日、新幹線開通はギリギリの十月一日。駒沢のオリンピックスタジアム設置に伴う二四六号線の整備もこの頃でした。

一九六四年九月、二度目のアメリカ留学から帰国したときにはJOCのオリンピック通訳は採用が終わっており、私はICU（国際基督教大学）で採用試験を行っていたイギリスの放送局の通訳に採用され、オリンピック開催前からテレビ局のカメラクルー付きの通訳として、日本文化の紹介や入賞したイギリス選手への単独インタビューの手配や通訳など、さまざまな場面で通訳を経験することができました。

一九六四年九月、二度目のアメリカ留学から帰国したときにはJOCのオリンピック通訳は採用が終わっており、私はICU（国際基督教大学）で採用試験を行っていたイギリスの放送局の通訳に採用され、オリンピック開催前からテレビ局のカメラクルー付きの通訳として、日本文化の紹介や入賞したイギリス選手への単独インタビューの手配や通訳など、さまざまな場面で通訳を経験することができました。

東京オリンピックの記憶として深く胸に焼き付いているのが、国立競技場の報道関係者席で見たマラソンのアベベ選手。優勝テープを切った直後、倒れ込むところか余裕綽綽で整理体操をしていた姿です。「裸足の王者アベベ」は、東京大会ではプーマ社製のシューズを履いていました。これを見て鬼塚タイガー社は、世界的企業との企業力の差を感じたそうです。

一九六四年、東京オリンピックでのセキユリティは、IDらしきものさえ下げていけば何処にでも入れるくらい緩く、通訳も私の知る限り学生中心。ICUは水泳と馬術というように、大学ごとに担当競技が割り振られていたと記憶しています。ICUでは一九六三年の夏休みからオリンピックの通訳要員として、海外留学や海外生活経験者を対象に同時通訳訓練が行われました。私もその一人でしたが、そこから更に訓練を重ね、その中から数多くの優秀な同時通訳者が誕生したことは言うまでもありません。当時はまだ通訳エージェントもない時代。通訳が職業として注目され始めたのもオリンピックのお蔭だと思います。

今、TOKYO2020に大きな影響を落としている新型コロナウイルス問題。一日も早く沈静化し、無事開会の日を迎えることを祈っています。私たち『民間外交サークル』のメンバーも海外から日本を訪れる皆さまをおもてなししたいと、毎回楽しみながら英語の勉強に励んでいます。興味のある方はどうぞご参加ください。

サークル紹介②

武蔵野うどん教室

武蔵野台地で採れた小麦で作られた腰のある麺を濃い目の漬汁で食べる「武蔵野うどん」。

「新老人の会」では二〇一四年から、「うどん作り」を通して多摩地区の会員の「うどん交流会」を続けてきました。現在では会員が教える立場になり、八王子の公共施設で隔月の土曜日に「武蔵野うどん教室」を開いています。ご家族やお友達をお誘い合わせのうえ是非ご参加ください。



■ 武蔵野うどん三郎塾 関谷真一（建築家）
■ お問合せ：090・8642・7717（関谷携帯）
■ e-mail: city_sekiya@yahoo.co.jp

新サークルのご案内

日野原先生の著書を読む会

日野原先生の著書を読むこと。これは「新老人の会」会員の私たちにとっては必修科目ではないでしょうか。一緒に楽しく読みたいでありませんか。三〇〇冊以上のご著書…さて私たちはこれから何冊読めるでしょうか。先ずは「生きていくあなたへ」から。



■ 場所：一番町進興ビル2階会議室

■ 日時：毎月第4木曜日に開催の予定

（状況をみて次号の会報でお知らせします）

■ 申し込み：不要

※本は各自ご持参ください。

サークル一覧

*初めてご参加される方はお問い合わせください。
TEL 080-7310-5050（平日 10:00～15:00）

サークル名	会場	開催日	時間
源氏物語講読会	一番町進興ビル2F 会議室	第2木曜日	13:20～14:50
自分史		第2火曜日	13:30～15:00
丹田		第2・4火曜日	11:00～12:30
日野原先生の著書を読む会		第4木曜日	14:00～
いきいき健康体操	通常どおり	第2・4木曜日	10:15～12:00
オリンピックで民間外交	通常どおり	第1・3月曜日	14:00～15:30
さっそうクラブ	通常どおり	第1・3火曜日	13:30～15:30
コーラス	トイスラーホール	月1～2回月曜日	10:00～11:30

サークル名	会場	開催日	時間
うどんの会	八王子・他	随時	
詩吟の会	向丘地域活動センター	第1・3金曜日	13:30～
初級英語使える基礎再発見	港区生涯学習センター	第1・3水曜日	10:30～12:00
中級英語会話力の再起動	港区生涯学習センター	第2・4火曜日	13:30～15:00
フラダンス	自由が丘スタジオ他	月・木曜日	通常どおり
何でも話そう日曜昼食会	未定	第4日曜日	11:30～14:00
ハンドベル	用賀教会	第2・4金曜日	13:30～
吹矢	錦糸町・本部	第2・4金曜日	12:45～
大人のアート	未定		
初めての俳句	武蔵野プレイス3F	第3火曜日	13:30～
iPad交流会	武蔵野プレイス4F	第1金曜日	13:30～

危機を乗りきるため、心を一つに

「新老人の会」全国連絡会 代表 小山 和作
(熊本「新老人の会」会長)



東京の皆さん、わが国は今、新型コロナウイルス感染症が大問題になり、正に危機的状況にあります。すでに社会・経済への影響は甚大で、この未知なる敵に国民の中に不安と動揺が広がっています。オリンピックを控えた日本にとって、それまでどうしても克服せねばなりません。

例えば、あの忌まわしいサリン事件の折、日野原重明先生は陣頭に立って指揮を執られたことが脳裏に浮かびます。聖路加国際病院は改築の際に、いつでも危機に対応できるように整備されました。この度の災禍に日野原先生ならどのような対策を提言されたらどうかと考えます。

二〇〇〇年に日野原先生によって灯された「新老人の火」は全国に明るい光となって輝き続けています。先生の遺志を継承する私たちにとって、今こそ先生の考え方、理念を私たちの行動の規範として前進していかなければならない時です。

先生亡き後、各地にそれぞれ独立した会が生まれています。互いの経験や情報を持ち寄り、連携を求めて「新老人の会」全国連絡会を次の副代表、事務局の方々と共に立ち上げました。全国の同志が一堂に集まる機会を年に一回はもちたいと考えております。お互いの連絡はEメールで、各会の情報はホームページに、会報、お知らせ、などをアップしておりますのでご覧ください。

※「新老人の会」全国連絡会

副代表：吉田修(奈良)、植村研一(千葉)、三木哲郎(大阪)
事務局：石清水由紀子(東京)
HP「新老人の会」全国連絡会 <http://senrakunet/>

報告

『短歌の楽しみ方とつくり方』

講師 歌人 佐佐木頼綱先生



一月二十九日、こよひ逢うひとみなうつくしき 与進興ビル 謝野晶子」また「我の死で初めて人の死を知れる頼綱よその目見開きて見よ 佐佐木由幾：祖母」。

一月二 した。「清水へ祇園をよぎる桜月夜

プロジェクトを駆使したエネルギーギッシユな先生のお話は、名門佐佐木家の一員ならではの内容で大変盛り上がりしました。

最初に、曾祖父佐佐木信綱氏の立ち上げられた短歌結社・竹柏会の機関紙「心の花」の創刊号(二八九年)のモダンな表紙を紹介。信綱氏の「歌のもともとはめづる心である」という言葉や、語録の解説がありました。また、短歌の起源はもともと祭りや労働の際に集団で歌われるようになった(文字に残り始めたのは七世紀)とし、国歌「君が代」の元となった和歌を紹介されました。

次に短歌の基本構造は、上の句(五・七・五)で情景を描き、下の句(七・七)で叙情(心情)を描くと言われ、数首の例を挙げられま

最後、奥様の佐佐木(神戸)薫子様(オペラ歌手)が、信綱氏の作詞された童謡「夏は来ぬ(二八九六年)」の一番から三番までを歌いあげてくださり締めとなりました。

尚、当日スクリーンに映された画像の紙コピーをご希望の方は事務局までお申し付けください。

サークル紹介③

『初めての俳句』の会

一昨年十二月、八王子で吟行句会を開催して「新老人の会東京・初めての俳句」がスタート致しました。気が付けば早一年余が過ぎ、毎月第三火曜日の午後、武蔵野プレイス三階で、「新老人の会」の会員に加え、地域の有志にもご参加頂き、現在出席十三、四名、出句五十句前後で、和氣藹々の活気あふれる句会を楽しんでいます。

(飛鳥蘭)

以下、「新老人の会」会員の近詠
大寒のへりの飛び立つ軍事基地 晶子
小春日や今思ひつきいまま忘れ 夢子
ワイン千す喪の明にして寒の明 明子
梅の香や新妻連れて孫来たる 緑
湯上りの項へ道後の春の風 宏子
掌に祖母の指ぬき針供養 蘭
ほつと出て一の灯となる春満月

2020年 年間活動計画

- 発足記念フォーラム 6月21日(日)
- 各種催し 年間4回
- 健康講座 10～11月
- 会報の発行 1月、4月、7月、10月
- 社会貢献活動
「いのちの授業」 随時
「患者ボランティア」 随時
- 野外散策・歴史探訪 未定
- 見学・美術館・観劇 未定
- 他会との交流・バスツアー 未定
- 各種サークル活動 毎月

日野原重明記念「新老人の会」東京 発足1周年記念フォーラム

今回は、ご案内チラシにありますように、日野原先生の京都大学の後輩で世界的な長寿食の研究者、当会顧問の家森幸男先生を講師にお招きし、アトラクションは植村理一・瑠五子夫妻の弦楽二重奏です。植村理一氏は、「いきいきライフ千葉」の代表・植村研一先生のご子息様で、東京でのコンサートに日野原先生がよく来てくださったそうです。

7月18日の日野原先生没後3周年を前に、縁のある方々をお迎えすることができますこと幸いに思います。ご友人・知人をお誘い合わせでのご参加を心よりお待ちしております。

今後の新型コロナウイルス感染の状況によっては延期のやむなきに至ることも予想できます。その場合には、5月下旬にホームページでお知らせいたしますが、電話・FAXでのお問い合わせもお受けします。

**日野原重明記念「新老人の会」東京
発足1周年記念フォーラム**

2020年6月21日(日)13:30~16:00

会場: ホテル・ルポール麹町(麹町駅or永田町駅から徒歩約5分)
参加費: 1,000円 チケット以外の方は、当日受付でお支払いください

講演: **食べ方上手で
健康寿命は
延ばせる**

武蔵川女子大学国際健康開発研究所長/京都大学名誉教授/当会顧問
家森幸男先生
世界的な長寿食の研究者、日野原先生の京都大学医学部の後輩、
当会の顧問として応援して下さっています。

オープニング
①フラ 宮川ユリ子とフラサークル
②活動報告と開会の挨拶 石清水由紀子
③お祝いのご挨拶 日野原真紀
④高齢者もITの活用を 教 社

弦楽二重奏
ヴァイオリン: 下城(植村)瑠五子/ヴィオラ: 植村理一
曲目: ヴァイオリン、ヴィオラのDUO K423(モーツァルト作曲)
ヴァイオリン、ヴィオラのDUO H313(マルティナー作曲)
3つのマドリガル(マルティナー作曲)

● 参加申し込み方法 ●

- 官製ハガキによるお申し込み
①氏名(同伴者の連名も可)、②郵便番号、住所、電話番号、③「フォーラム参加希望」と明記し、6月10日(水)必着でお送りください。折り返し参加証をお送りします。
- 「新老人の会」東京 ホームページからお申し込み
<https://www.shinrojin.com>
- チケットの購入
「新老人の会」東京の事務局または世話人・会員から直接ご購入ください。



日野原重明記念「新老人の会」東京 2019年度会計報告

(2019年1月1日~2019年12月31日)

幸い年会費収入の範囲で活動することができましたが、どのような活動にどのくらいの経費がかかるのか?をご覧いただければと思います。ご質問・ご意見がございましたら、Eメール (t.shinrojin@gmail.com) FAX、ハガキなどでご連絡ください。

1. 収支 収入

(単位: 円)

年会費	2,223,376
物品売上	101,300
フォーラム参加費	514,000
その他の参加費	71,001
利子	17
合 計	2,909,694

支出

会報印刷	382,220
会報送料	202,580
フォーラム開催費用	574,571
映画上映会開催費	136,800
講師謝金	30,000
機器、備品	197,020
印刷費	93,522
通信費	58,623
接待交際費	58,552
クロネコヤマトメール便	14,368
雑費	10,733
消耗品費	7,484
払い込み手数料	4,560
全国連絡会ホームページ管理費	3,180
合 計	1,774,213

収入合計 2,909,694円 - 支出合計 1,774,213円
= 差引残高 1,135,481円 (2020年度へ繰越)

2. 寄付 (基金)

定期預金	3,000,000
普通預金	971,500
合 計	3,971,500

* 寄付収入について

寄付金は臨時の収入であるため、別に予備金(基金)として計上した。内訳は ①2018年9~11月に会員有志が日野原先生の遺品を譲り受け、会員の間でバザーを行った収益金とその他の寄付971,500円 ②2019年2月に日野原家から「新老人の会」活動に対して賜った3,000,000円である。

2020年3月2日に関係書類を監査したところ、会計報告は適正であることを認める。

監事 本多 正之
監事 関谷 真一

「新老人の会」東京

2020年 会員数280人(227件)
2019年 会員数489人(397件)

会員募集中! 年会費

個人・家族会員 5,000円
賛助会員 (一口) 10,000円

お知らせ

- 本誌編集中も新型コロナウイルス感染状況が刻々と厳しさを増しております。一日も早い収束を祈りつつ発送させていただきます。
- 年会費納入のお願い: 3月25日現在227件の納入をいただいておりますが、まだの方はぜひお願いいたします。
- ホームページ更新のお知らせ: 今後も活動の予告や報告をアップしていきますので、ぜひご覧ください。 <https://www.shinrojin.com>